

練馬区議会自由民主党 御中

練馬区長 吉田 健一
練馬区教育委員会教育長 三浦 康彰

台風等の気象災害時における区立学校等の臨時休校判断及び保護者への
連絡体制改善に関する要望書について（回答）

今回の台風第 6 号における対応により、児童生徒、保護者の皆様に多大なご迷惑とご負担をおかけしたことについて、お詫び申し上げます。

今回の対応の問題点は、台風の進路や影響について一定の予測が可能であった中、原則通り一斉休校の可否の判断を当日の朝 7 時に行い、前日に判断する等の柔軟な対応を取らなかったこと、情報発信をシグフィーという特定の手段に依存し、不具合が発生後、直ちに区 SNS 等の代替手段による発信ができなかったことにあると考えています。

頂いた各ご要望について、下記の通り、現時点での区教育委員会の考え方を回答いたします。なお、具体的な改善案については、多くの保護者の皆様から寄せられたご意見や、PTA、学校等のご意見を伺った上で速やかに検討し、7 月上旬を目途にとりまとめ、あらためて回答させていただきます。

記

1 現時点で既に対応した内容

シグフィーの運営事業者の報告によると、令和 8 年 6 月 3 日午前 7 時から 7 時 10 分の間で、練馬区のユーザーから、約 14 万 4 千件のアクセスがあり、処理が間に合わず、シグフィーが利用できない状況となった、とのことでした。

これを受け、6 月 4 日にデータベースの処理能力を「1 分あたり 1 万アクセス」から「1 分あたり 6 万アクセス」の 6 倍に増強し、練馬区のアカウント数である約 6 万人が同時にアクセスした場合でも処理可能な規模を確保しました。

これにより、今回と同規模の事象への対応は可能となりましたが、さらに万全を期すため、台風接近などのある程度予想ができる場合には、区からの事前要請に基づき、暫定的に「1 分あたり 12 万アクセス」まで増強します。

なお、地震等の突発的な災害発生時においては、事業者が状況を検知次第、自主的にサーバー増強を実施することを確認しています。今後は、短時間のうちに再読

み込みが繰り返された場合でも、その都度サーバーへの負荷が増大しない仕組みや、他自治体への影響を回避する仕組みの導入を予定しているとのことです。

学校ホームページについては、アクセス集中時でも必要な情報の閲覧・更新が可能となるよう改善しました。引き続き、システム強化に向けた検討を進めます。

2 各ご要望への現時点での回答

(1) 基準の見直し

現行の当日午前7時時点の警報のみを基準とする運用を見直し、事前の予測や当日の状況の変化等を踏まえ、柔軟に対応する運用に見直す方向で検討していきます。

(2) 代替連絡手段の確保

シグフィーに加え、障害が発生した場合の代替の連絡手段や、運用の手順等を整理していきます。

(3) シグフィー障害の原因調査及び再発防止策の公表

上記「1 現時点で既に対応した内容」に記載の通りです。なお、本内容については、6月16日に区ホームページ等で公表いたしました。

(4) 教育委員会の主体的判断による対応の統一化

教育委員会が主体的に判断し、学校間で対応状況に乖離が生じないように、対応策を検討していきます。

(5) 保護者・各学校等からのヒアリングの実施および(6) 改善方針および工程の議会報告

多くの保護者の皆様から寄せられたご意見や、PTA、学校等のご意見を伺った上で速やかに検討し、7月上旬を目途に改善案をとりまとめ、報告いたします。

(7) 臨時休校等の保育を必要とする家庭の対応

教育委員会の判断を踏まえた学童クラブの対応について改めて検討します。また、家庭での保育が困難な児童生徒についても、学校の教室等を活用したスペースの確保が可能か、校長会等と連携し検討していきます。